

鳥取県立まなびの森学園コンセプト



目指す学校の姿

いろとりどり【色鳥取】に、ともに自分らしく学ぶ

「鳥取県立まなびの森学園」（夜間中学）は、
 世代や国籍、これまでの学びの経験の違いなどを超えた、さまざまな人たちの思いや考え方に
 ふれ、ともに学び合うことをとおして、自分らしい学びを実感できる学校です。
 安心して中学校の学びにチャレンジしたいと願う方のため、3つの「よろこび」を実現する
 教育活動を行っていきたいと考えています。

～ 県立まなびの森学園 3つのよろこび～



「学ぶ」よろこび

「つながる」よろこび

「社会の中で生きる」
よろこび

1 「学ぶ」よろこび

- ✿ 生徒一人ひとりの願いや、これまでの学びの経験に合った学習計画を立てて学びます
- ✿ 「学びたい気持ち」に先生がしっかり寄り添い、安心して質問ができ、何度でも説明してもらうことができます
- ✿ 教科や学年の枠を超えて学び合ったり、パソコンやタブレットを使ったりして、一人ひとりの「わかった」「できた」が大切にされます

2 「つながる」よろこび

- ✿ とともに学び合う仲間とのつながりを大切にし、お互いの存在を認め合い、安心して生活することができます
- ✿ 学級活動や遠足などの行事を行いながら、語り合い、力を合わせ、ともに楽しみます
- ✿ 生徒同士、先生と生徒だけでなく、地域の方をはじめ、学校外のさまざまな人と出会い、つながり合います

3 「社会の中で生きる」よろこび

- ✿ 鳥取の歴史や文化などにふれる体験的な学びから、「ふるさと鳥取」に生きるよろこびを実感します
- ✿ 自分のペースに合わせたさまざまな学びを積み重ね、高校などへの入学や働くために必要な力と自信がつかます
- ✿ 安心して学ぶことができる環境の中で、ともに成長し、卒業の先にある夢や目標に向かっていきます



いろとりどり【色鳥取】とは・・・

鳥取県が目指す夜間中学は、ダイバーシティ（多様性）を生かした学び合いの中で、引きこもりの方や外国籍の方などが社会（ふるさと鳥取）とつながることを後押しするなどの役割を持っています。

いろとりどり【色鳥取】とは、「ふるさと鳥取」の中で、いろんな色（国籍、性、年齢、学習歴など、さまざまな事情や背景などを含めた個性）を出しながら「のびやかに学んでいこう」、「社会（ふるさと鳥取）とつながりを持ちながら次の未来にはばたいていこう」というメッセージを込めています。